



通行止めからの脱却



国土強靱化
ネットワークの代替性の確保



働き方改革への対応



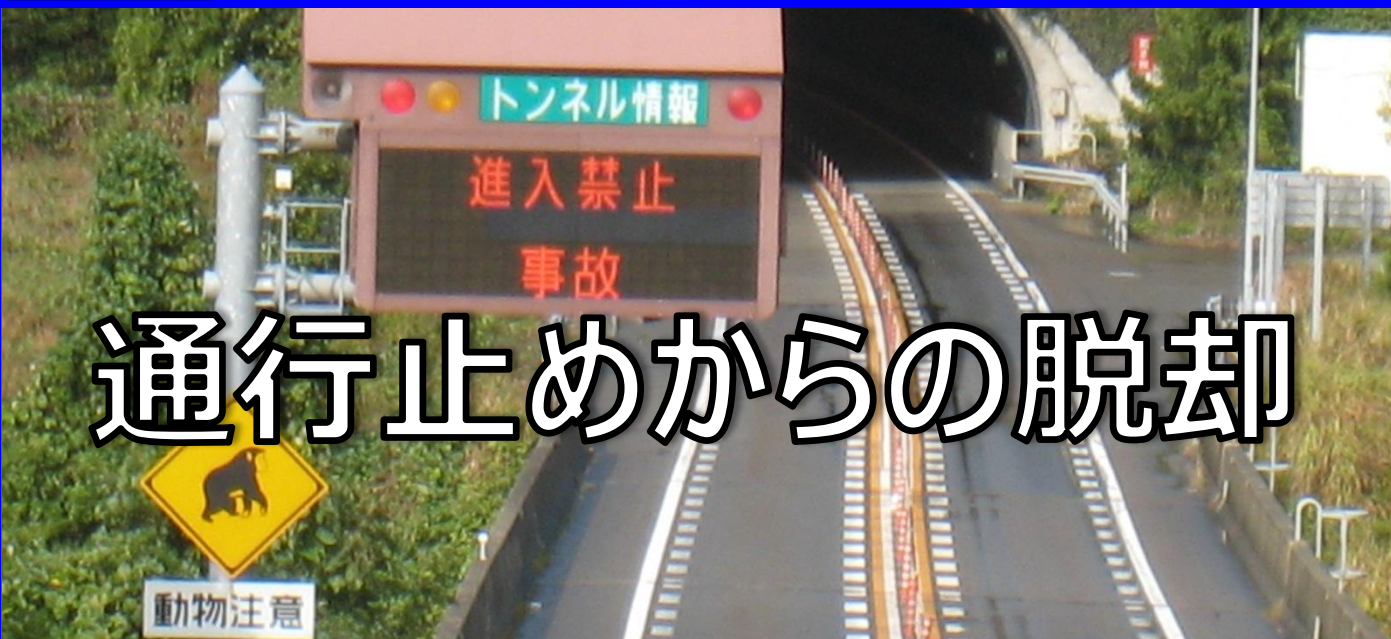
ドライバーストレスの解放



観光交流の拡大
産業の活性化



エネルギーの安定供給



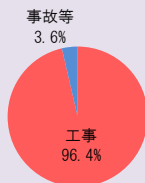
通行止めからの脱却

4 車線化により『通行止め』を解消！

▶ 工事による通行止め

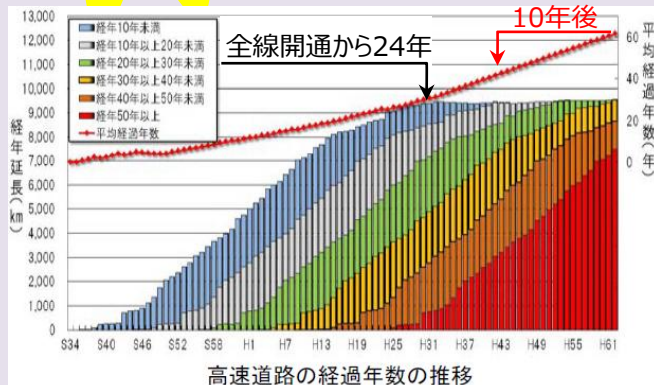
夜間通行止め
年間67回※

※H30年度実績及び計画より
通行止め時間：20時～翌朝6時



磐越道
西会津IC～津川IC（上下線）
「高速道路の通行止めランキング」
・全要因：ワースト15位、16位
・工事のみ：ワースト4位
※H26年度 全2,556区間中

要因別 通行止め内訳



沿線立地企業の声



令和7年2月の大雪では、磐越道と国道49号が同時に通行止めとなり、福島県への配達が必要で、大きな支障が生じました。

令和6年度ヒアリング（新潟県）より

バス会社の声

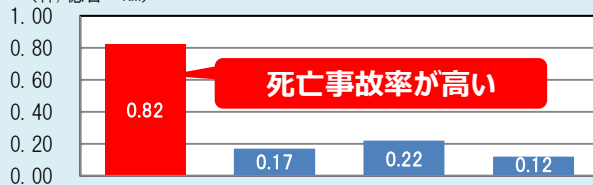


定時性が求められるバスの運行において、通行止めによる遅れは致命的です。定時性を保つためにも早期4車線化をお願いします。

令和6年度ヒアリング（福島県、新潟県）より

▶ 事故による通行止め

磐越道2車線区間とその他の区間の死亡事故率比較
(件/億台・km)



※新潟中央IC ※会津若松IC以东 (2車線区間) (4車線区間)
～会津若松IC

出典：高速道路交通統計（平成27年）

▶ 雪や災害による通行止め



・H22年12月の大雪により磐越道が約32時間通行止め。
・R7年2月の大雪により会津若松IC～新潟中央ICが最大48時間通行止め。

沿線消防本部の声



新潟市内の病院への搬送は磐越道を利用します。磐越道の利用により搬送時間が最大20分短縮になるため、4車線化により通行止めが解消し定時性や速達性が確保されればより多くの命を救うことができます。

令和6年度ヒアリング（新潟県）より



国土強靱化 ネットワークの代替性の確保

4 車線化により災害時でも迅速な 「救命・救急」や「復旧・復興」に貢献！

▶ 大規模災害時の早期復旧

＜高知道(新宮～大豊)の被災事例(H30西日本豪雨)＞



《応急復旧》
・中国道や高知道では、4車線での復旧に相当の時間を要することから、2車線を対面通行として開放する応急復旧の方法で、早期の通行止め解除を行いました。



▶ 東日本大震災後の貨物車の経路

震災後(3/12～3/21)



4車線あれば・・・

- ・復旧工事時に全面通行止めせずに対応できる。
- ・災害時に早期の交通（上下1車線）を確保できる。

トラック会社の声



関越道が通行止めになった際、関東方面への輸送の代替ルートとして磐越道を使用しています。4車線化されれば、代替ルートとしての信頼性向上が期待できます。

働き方改革への対応

トラックドライバーの『休息時間』の確保が必須！

- 働き方改革関連法案
- →運転手の**休息時間の確保**
- 年間残業時間の上限規制

- 運転時間短縮のため、高速道路の利用が増加
- →しかし、磐越道のSA・PAは混雑している

- 混雑が少ない磐越道へ迂回
- →しかし、磐越道は信頼性が低い

- 安全性や信頼性向上のため、**磐越道の早期全線 4 車線化**が必要

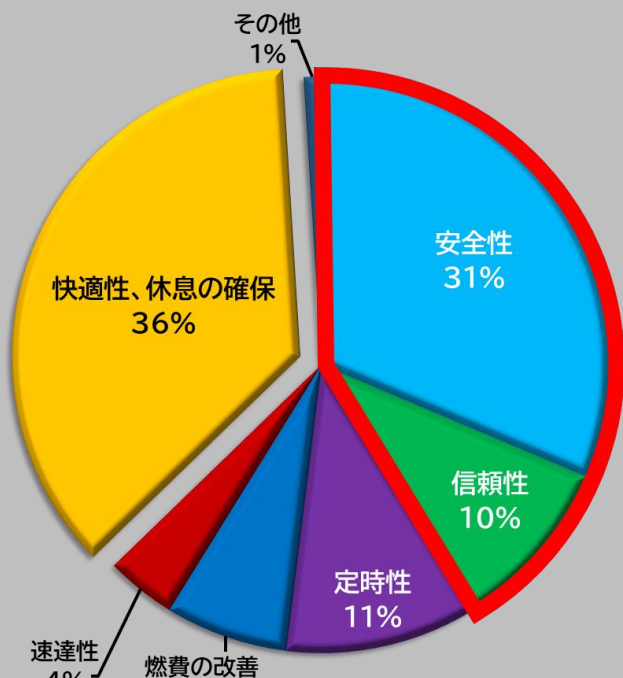
菓子製造企業の声



2024年問題により高速道路の利用頻度は増加しています。定時性や速達性が確保されれば、**運転時間の短縮や休憩時間確保などに期待**できます。

令和 6 年度ヒアリング（新潟県）より

磐越道4車線化の期待における意見や要望



※令和6年度福島県トラック協会会津支部、新潟県トラック協会へのアンケート調査より

トラック会社の声



ドライバーの労働時間を縮減するには高速道路利用が有効な手段ですが、**休憩施設が少なく十分に休憩できない**こともあります。**SA・PAの充実**もお願いします。

令和 6 年度トラック協会へのアンケートより

ドライバーストレスの解放

4 車線化によりドライバーの『ストレス』を減少！

『ストレス』の要因となる**危険**や**不便**を感じながらの運転

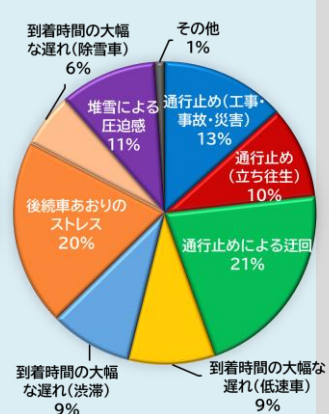
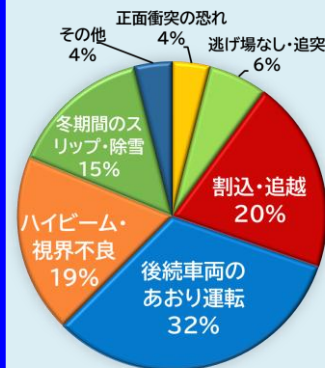
▶ すべてのトラックドライバーが『ストレス』を感じながら
磐越道暫定 2 車線区間を利用している

ストレスの要因

・通行止め
・渋滞
・あおり
・速度低下
・割り込み etc...

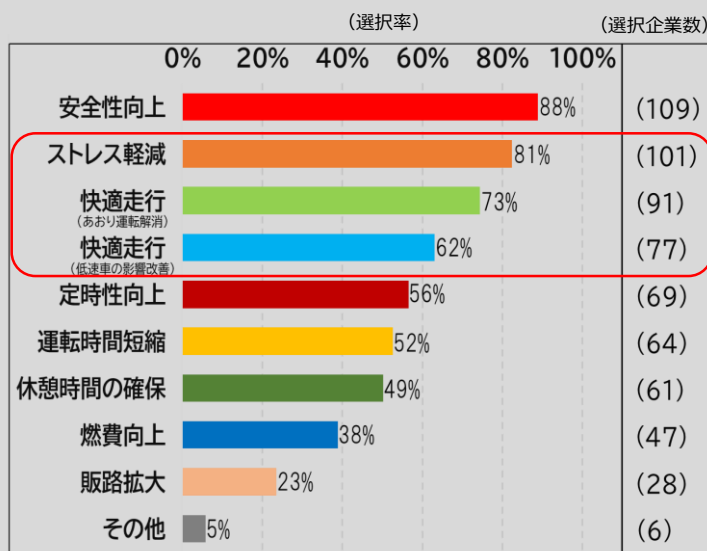
磐越道暫定 2 車線区間で
危険を感じたこと

磐越道暫定 2 車線区間で
不便を感じたこと



※令和 6 年度福島県トラック協会会津支部、新潟県トラック協会へのアンケート調査より

磐越道4車線化の期待される効果



※令和6年度福島県トラック協会会津支部、新潟県トラック協会へのアンケート調査より

→回答のあった124社の4車線化への期待（複数選択可）

トラック会社の声



対面通行では過去に重大事故が発生しており、**暫定 2 車線区間は強いストレスと恐怖を感じる**ことが多いです。少しでもリスクを避けるためにも、4 車線化を是非お願いしたい。

令和 6 年度トラック協会へのアンケートより

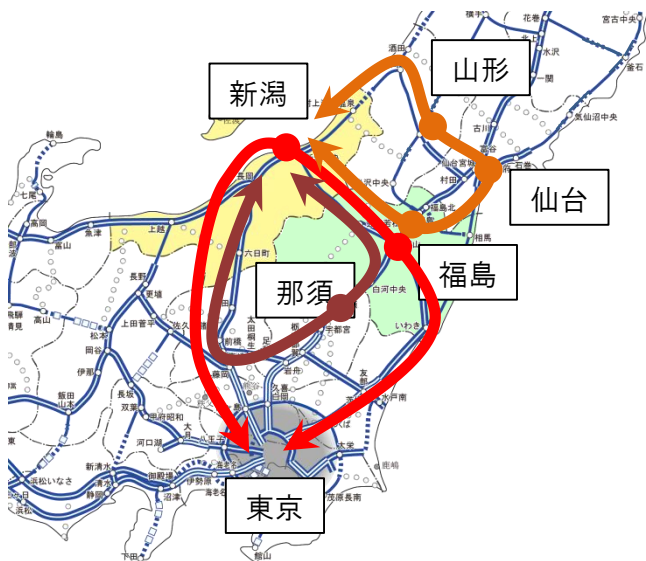
▶ 磐越道 4 車線化により**安全性が向上**することはもちろんであるが、**ストレス軽減**や**快適走行**への期待も大きい。

観光交流の拡大 産業の活性化

Copyright © 五頭温泉郷旅館協同組合（阿賀野市）

4 車線化により新たな「観光周遊ルートの開拓」 や商圈の拡大に期待

- ▶ 磐越道を利用した新たな観光周遊ルートの開拓に期待



- ▶ 高速バスでの新潟～仙台間は
県外便の主力路線



夜行便も運行
しており、**夜間
通行止め**の影
響を受けている

旅行会社の声



佐渡島の金山が世界遺産に登録されたことにより、
今後、**磐越道を利用したプランは増加**していくと思
います。

令和 6 年度ヒアリング（福島県）より

温泉観光協会の声



首都圏からの観光客が 6 割を占めており、ほとんどの方が磐
越道を利用しています。観光地にとって、**高速道路の信頼性
が高い**というのは大きな武器となり、4 車線化により信頼性
が向上すれば、**観光客の増加**にも繋がると思います。

令和 6 年度ヒアリング（福島県）より

総合小売業者の声



4 車線化により移動時間が短縮されれば、会津～
新潟間での往来が増え、**それぞれの特産品を取り扱
う機会が増加**します。それにより、**集客や売上げアップ
に期待**できます。

令和 6 年度ヒアリング（福島県）より

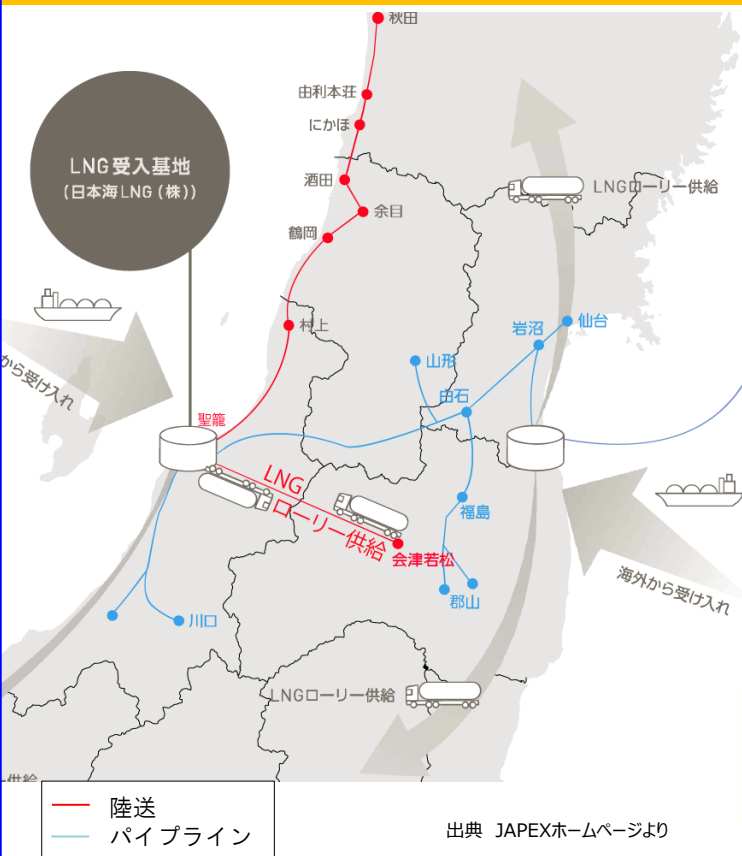


エネルギーの安定供給

Copyright © Japan Petroleum Exploration Co., Ltd

企業・家庭に必要な「エネルギーの安定供給」 のために磐越道の4車線化が必要

- ▶ 燃料や都市ガスの原料となる「LNG」を年間約1,330台（約2.0万トン/年）のタンクローリーが新潟から福島方面へ磐越道を利用して輸送



- ▶ 磐越道を利用するLNG・LPG輸送企業の月あたりの延べ利用回数

月平均	上り (福島方面)	下り (新潟方面)
夏季	約200回/月	約60回/月
冬季	約280回/月	約280回/月

令和6年度ヒアリング（新潟県）より

- ▶ 特に需要が多い**冬季は輸送量も増える**ため、**磐越道の信頼性が重要**

ガス供給企業の声

新潟市内から会津方面へのLNG輸送は磐越道を利用します。通行止めによりLNGが供給できなくなった場合、市民生活等への切実な問題となるため、4車線化による**通行止めリスク減少**に期待します。

令和6年度ヒアリング（新潟県）より